

2025年(令和7年)4月1日

各加盟チーム様

(一社)千葉県卓球連盟
会長 鵜澤 久朗
【公印省略】

千葉県クラブ卓球選手権大会兼第44回全日本クラブ卓球選手権大会千葉県予選会

1. 主催 一般社団法人千葉県卓球連盟

2. 期 日 令和7年 4月29 日(火) 午前9時30分開始

(ロ) 女子：一般の部 (二) 女子：30歳以上の部
(へ) 女子：50歳以上の部 (チ) 女子：65歳以上の部
(リ)(ヌ) 男女小・中学生の部

令和7年 5月5日(月) 午前9時30分開始

(イ) 男子：一般の部 (ハ) 男子：30歳以上の部
(ホ) 男子：50歳以上の部 (ト) 男子：65歳以上の部

3. 会 場 旭市総合体育館

4. 競技種目 (イ) 男子：一般の部 (ロ) 女子：一般の部
(団体戦) (ハ) 男子：30歳以上の部 (二) 女子：30歳以上の部
(ホ) 男子：50歳以上の部 (へ) 女子：50歳以上の部
(ト) 男子：65歳以上の部 (チ) 女子：65歳以上の部
(リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部

5. 県代表数 一般の部、30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部 男女各1チーム
小・中学生の部 男女各2チーム

6. 参 加 料 一般の部、30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部 1チーム 6,000円
小・中学生の部 1チーム 3,000円

7. 試合方法 競技は、全種目 ダブルスは3ゲームマッチ、シングルスは5ゲームマッチとする。

一般の部 男女 : 監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

30歳以上の部 男女 : 選手は30歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

50歳以上の部 男女 : 選手は50歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

65歳以上の部 男女 : 選手は65歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部男女： 監督1名、コーチ1名、選手4～6名(中学生以下)を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを構成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部 出場順序

1	2	3	4	5
小・中学生or小学生同士	小学生	中学生or小学生	小学生	中学生or小学生

※ シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。

※ 両チーム整列時に、試合に出場する既定の4名以上のメンバーがその場に整列していなければならない。(メンバー不足の場合は団体戦として無効となる)

監督登録について 種目にかかわらず、複数のチームで監督登録することはできません。

8. 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 使用球は、(株)タマス バタフライスリースターボールR40+ とする。
 - ③ ゼッケンは2025年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
9. 参加資格
- 1) 参加者は千葉県内に、在住・在勤・在学のいずれかに該当する者で2025年年度(公財)日本卓球協会および(一社)千葉県卓球連盟登録者で構成するチームであり選手は、選手登録、監督、コーチは役職者登録を出場チームにおいて登録をしていること。監督、コーチは必ず役職者章を大会時、腕につけること。尚、都道府県予選への申込締切日以降の(公財)日本卓球協会新規登録選手は認められない。
※日学連・高体連に加盟している者は出場することができない。
 - 2) 参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。
 - 3) 出場者は(予選会を含めて)同一年度に一人一種目までとする。
 - 4) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
 - 5) 男・女各部について、同一チームから複数のチームが出場することができる。
 - 6) 予選出場メンバーと本戦大会のメンバーを、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、前年度ランキングチームのメンバーがチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。予選の方法は加盟団体に一任する。
 - 7) 本戦大会において、予選に出場していない者の登録選手変更は、県予選会締切日までに(公財)日本卓球協会へ選手登録している者に限り2名まで認める。
 - 8) 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、本戦大会の都道府県予選会に申込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
 - 9) 外国籍の選手(日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している選手、外国で出生し大会申込み締切時点までに10年以上断続して在住している選手は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。対象者は予選会及び本大会申込書にその旨を明記すること。
 - 10) (公財)日本卓球協会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。

- 11) 本戦大会に出場した代表チームの選手は、バタフライ第48回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。但し、予選会を除く。
- 12) 一般の部男・女、30歳以上の部男・女は、令和7年度第75回全日本実業団選手権大会(本戦大会)出場選手(参加登録者を含む)は出場することはできない。
- 13) 30歳以上の部は、1996年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 14) 50歳以上の部は、1976年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 15) 65歳以上の部は、1961年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 16) 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年令の低い者だけで構成してもよい。

10. 申込方法 別紙申込書に必要事項を記入の上、現金書留にて締切日迄に下記の申込先に申し込みください。

※ メールでも申込ができますので、申込書に入力の上、下記メールアドレスに送付してください。

申込先メールアドレス asahitakkyou@yahoo.co.jp (アサヒタッキョウ)
メール到着後3日以内に確認の返信をします。

11. 申込期間 令和7年4月7日(月)～4月17日(木)

12. 申込先及び問合せ 〒289-2504 旭市ニの5850-4 加瀬 一 宛
電話・Fax共 0479-63-1513 携帯電話 090-1836-4249

13. そ の 他 第44回全日本クラブ卓球選手権 2025年7月18日(金)～7月21日(月)
 栃木県 栃木県総合運動公園東エリア 日環アリーナ
 参加料 30,000円 小・中学生の部 20,000円

○ 本要項は、令和7年度の(公財)日本卓球協会の要項が未着で作っていますので、今後変更する可能性がありますので、ご承知おきください。

※変更の際は千葉県卓球連盟HP上にてお知らせいたします。

○ 駐車場は、指定の場所をご利用ください。

○ 大会中の事故について主催者側は応急処置はしますが、それ以上の処置については個人または団体の責任でお願いします。

○ 大会参加中、万一事故のあった場合は、「JTТА会員お見舞い制度」で対応いたしますが保険については、参加団体、個人で加入をしてください。